

ノレンコウモリ

Myotis nattereri

コウモリ目ヒナコウモリ科

石川県カテゴリー 絶滅危惧Ⅰ類

国カテゴリー 絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

全国的にも分布している県が少なく、本県においても生息の確認場所が少ない。

国内分布

北海道、本州、四国、九州から確認されているが、生息が確認されている県は15県ほどである。

県内分布

白山市尾添の冬季用隧道でのみで確認されている。

生態

昼間のねぐらは、洞窟などが知られている。冬眠場所および出産・哺育場所も洞窟を利用することが知られている。

生息地の条件

自然林内に生息する。

生存の危機

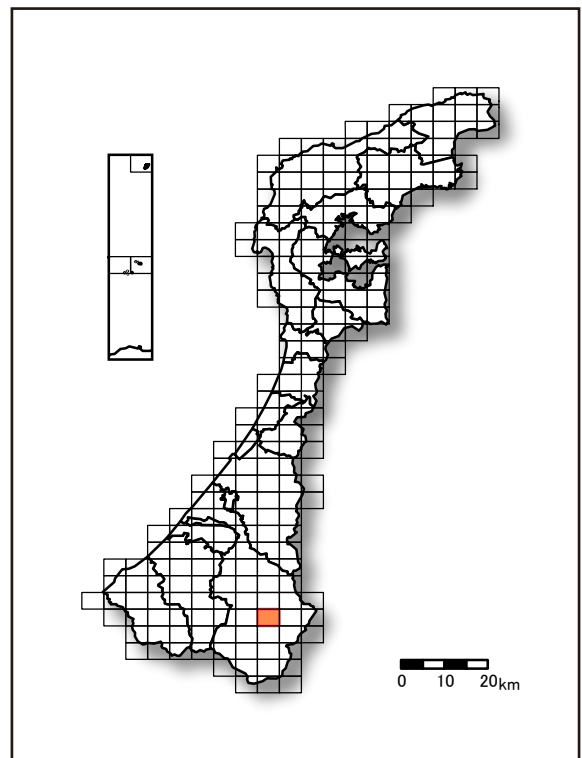
生息する可能性のある自然林が限られた地域にしか存在しない。(A)

特記事項

原生林が残された地域にのみ生息するため、県内においてもその生息地はきわめて限られている。

参考文献

コウモリの会 2005. コウモリ識別ハンドブック. コウモリの会編. 69pp. 文一総合出版.
前田喜四雄 2008. コウモリ. (阿部永, 監修: 日本の哺乳類[改訂2版]) pp. 25-64. 159-169. 東海大学出版会. 秦野.
佐藤顕義・勝田節子・山本輝正 2008. 大井川水系および天竜川水系で確認したノレンコウモリ *Myotis nattereri* の出産哺育と周年活動. コウモリ通信 16: 2-9.
山本輝正・野崎英吉 2002. 白山地域におけるコウモリ目相. 石川県白山自然保護センター研究報告. 29: 73-76.
山本輝正・上馬康生・野崎英吉 2005. 石川県白山地域のコウモリ相調査—1998年～2005年の調査結果より—. 石川県白山自然保護センター研究報告. 32: 25-30



県内の分布